

W36系・W37系クイックマニュアル

はじめにお読みください

このたびは、弊社ウオッチをお買いあげいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前に「クイックマニュアル」および「取扱説明書」をお読みいただき、正しくお使いください。

セイコーウオッチ株式会社

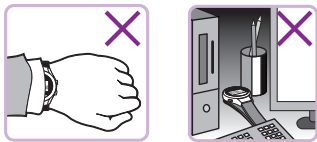
2 充電について 取扱説明書 P.8

この時計はソーラー時計です。ソーラーパネルが受けた光で発電し、電気を二次電池に蓄えながら動いています。

快適にご使用いただくために、十分な充電を心がけましょう。



■ 以下の場合、充電不足による電池切れが起こる可能性が高くなります



- ・時計を身につけているときに、服の袖などで隠れてしまうとき
- ・光のあたりにくい環境での継続的な使用や保管などが続くとき

1 ご使用にあたって 取扱説明書 P.2

■ 充電を心がけましょう

エネルギー残量に注意し、【光のあたるところに置く・保管する】など日常的に十分な充電を心がけましょう。

エネルギー残量は液晶パネルの【電池残量表示】で確認できます。

→ ②充電について、④表示と電池残量について

■ 電波を受信するために

この時計は毎日、自動的に電波を受信します。

自動受信は午前2時から4時の間、1時間ごとに1回行なわれます。

その時間帯は時計を身につけずに、窓際などの【電波を受信しやすいところ】に置き、動かさないようにしましょう。

自動受信が成功し続けることで、特別な操作をせずに、正確な時刻表示を保ちます。

→ ⑥電波の受信について(裏面)

3 充電にかかる時間のめやす 取扱説明書 P.9

下記の時間を参考に、充電を行なってください。

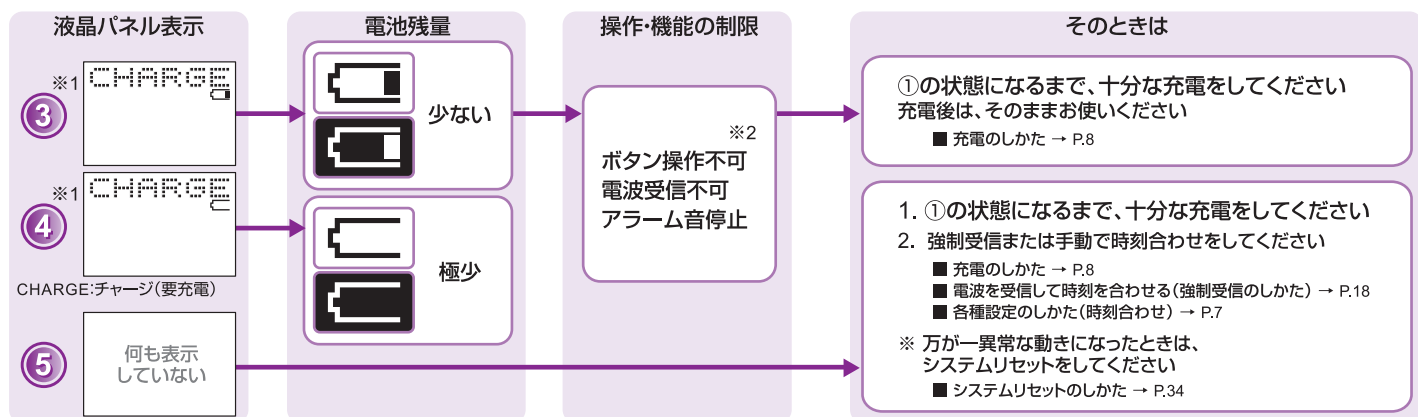
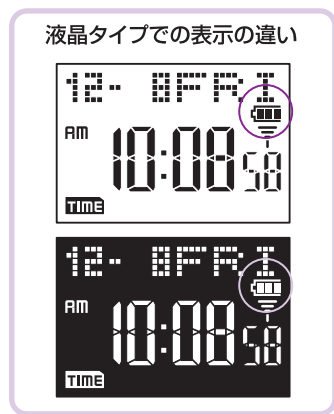
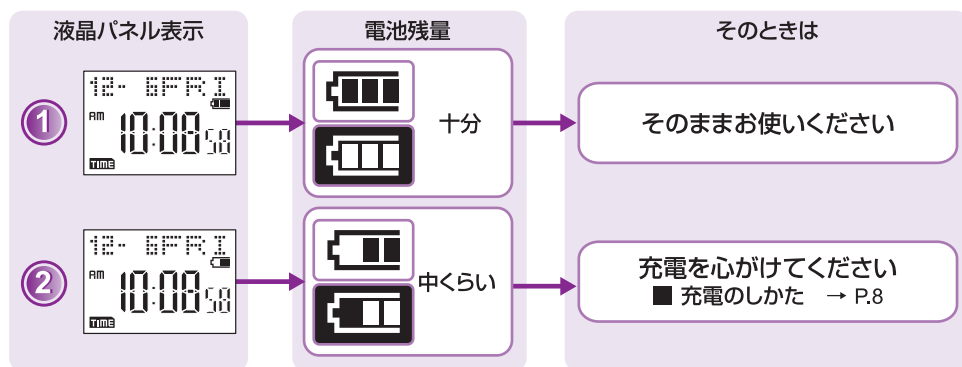
環境(めやす)	極少	少ない	中くらい	十分	1日ぶん動かすには
晴れた日の屋外 10万ルクス	約15分	約9時間	約5時間	約7分	
晴れた日の窓際 1万ルクス	約1時間	約23時間	約19時間	約20分	
くもりの日の窓際 5000ルクス	約2時間	約58時間	約39時間	約48分	
蛍光灯下の屋内 500ルクス	約28時間	—	—	約8時間	

※充電に必要な時間は、モデルによって若干異なります。

※使い始め、または充電不足で停止している時計を動かすときはこの表を参考に十分な充電を心がけてください。

4 表示と電池残量について 取扱説明書 P.10~11

パネルの表示で、おおまかな電池残量がわかります。

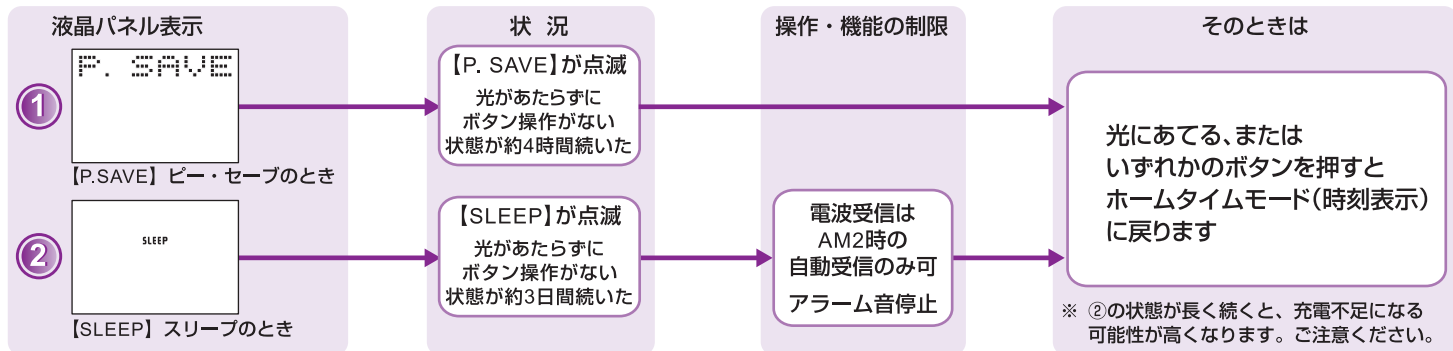


※1 ③、④の状態は、光のあたらないところでは何も表示しません。

※2 ③の状態では、ストップウォッチ計測時間、タイマー設定時間がリセットされます。

5 パワーセーブについて 取扱説明書 P.12~13

光があたらずに、ボタン操作が一定時間以上ない状態が続くと、無駄なエネルギーの消費を防止するパワーセーブ機能がはたらきます。



光のあたらないところで4時間以上ストップウォッチ、またはタイマーを使うときは、パワーセーブをOFF(停止)にしてください。

■ パワーセーブのON/OFF → 取扱説明書 P.13

6 電波の受信について 取扱説明書 P.15~21

電波受信のしかた

電波の受信には次の2つがあります。

■ 自動受信:毎日、自動的に電波を受信します

自動受信は午前2時から午前4時の間、1時間ごとに1回行なわれます。
受信に成功した時点で自動受信を終了します。

※ 自動受信はホームタイムモード、またはワールドタイムモードのときにはたらきます。
それ以外のモードでは受信しませんのでご注意ください。

■ 強制受信:手で強制的に電波を受信させることができます

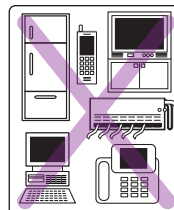
※ 強制受信はホームタイムモードのときに機能します。
それ以外のモードでは機能しません。

受信の成否は受信環境によって左右されます。

環境によっては、正確に電波が受信できないことがあります。

受信ができていないかどうかは【受信結果】を見て確認しましょう。

受信しにくい環境

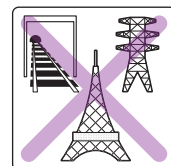


- ・テレビ、冷蔵庫、エアコンなど家電製品の近く
- ・携帯電話、パソコン、FAXなどOA機器の近く
- ・スチール机などの金属製の家具の上や近く

このような場所を避けて
受信してください。



・ビルの中、ビルの谷間や地下



・高圧線やテレビ塔、
電車の架線の近く



・工事現場、交通量の多い場所
など、電波障害の起こる所



・乗り物の中
(自動車、電車、飛行機など)

7 電波を受信して時刻を合わせる(強制受信のしかた) 取扱説明書 P.18~19

① 時計を置く

アンテナは12時位置にあります。アンテナ部を窓の外に向けて置く、より受信しやすくなります。

② ボタンCを2秒以上押す

ボタンCを押すと【RECEIVE】の表示になります。

③ 時計を置いたまま、しばらく待つ

受信には最長13分かかります

電波の強さが4段階で表示されます。(毎秒更新)

電波レベル表示

不安定 ← → 安定

受信中を表すアニメーションが流れます。

下の段へ

時計を腕からはずし、窓際などの電波を受信しやすい場所に置きます。

ホームタイムモードの時刻表示の状態、ボタンCを2秒以上押し続けます。
※ ホームタイム以外のモードでは受信できません。

受信が終わるまで時計を動かさずに待ちます。時計を持って傾けたりせず、静止させた状態で置いたままお待ちください。
※ 受信中にいずれかのボタンを押すと、受信がキャンセルされます。

※ ホームタイムの都市コードがTYO(東京)、SEL(ソウル)、HKG(香港)の設定のときに、受信の機能がはたらきます。(この時計は日本の電波を受信するものです)
■ 受信が作動しないときは → 取扱説明書 P.20

④ 受信の結果を確認

受信できた

10秒後
または
ボタンCを1回押し

ホームタイムモードに復帰

受信できなかった

10秒後
または
ボタンCを1回押し

表示なし

受信が終わると表示で知らせます。表示は10秒間続きます。10秒経過、またはボタンCを1回押しとホームタイムモードに戻ります。

直近の受信結果(成否)は、どのモードのときでも表示されています。

■ 受信結果を確認する → 取扱説明書 P.21

※ 受信の成否は天候や受信環境によって左右されます。

※ 受信範囲の外では受信できません。

受信がうまくいかないときは、時計を置く場所や向きを変えてみましょう。また、同じ場所でも時間帯によって受信環境は異なります。電波の特性により、夜間のほうがより受信しやすくなります。

ホームタイムの都市設定がTYO(東京)、SEL(ソウル)、HKG(香港)のときに、電波受信の機能がはたらきます。
→ 受信が作動しないときは 取扱説明書 P.20

この時計は日本の電波を受信するものです。受信範囲の外では電波の受信はできません。
→ 電波受信範囲のめやす 取扱説明書 P.16

※ 電波が受信できない場合でも、通常のクォーツの精度(平均月差±30秒)で動いています。

お客様相談窓口
全国フリーダイヤル 0120-612-911